

元気で明るく 笑顔あふれるまちに

町まちづくり町民会議「まちづくりビジョン」

日野町まちづくり町民会議（松本豊文委員長）では、平成19年1月に設置以来、2年間にわたり、まちづくりについて意見交換を重ねてきました。

そして、話し合った成果を、町民会議からの提案「まちづくりビジョン」としてまとめ、町に提出しました。

町では、ビジョンをこれからの施策に生かしていくとともに、住民活動の推進にも役立てます。

2. 子どもたちに住みよい環境づくり

①子育て支援の充実

▽ビジョン「子どもたちがすくすくと育つ、子育て環境の充実」
▽主な対策＝子育て支援室「おひさまひろば」の充実。乳児健診の際の、行政と親とのコミュニケーションづくり、など。

②心豊かな子どもたちを育てる

▽ビジョン「メディアから離れて、子どもたちが家庭や地域で楽しむひとときを推進」
▽主な対策＝地域みんなで「思いやりの心」を育てるまちづくり。テレビを見なくても楽しい状況づくりを進める、など。

③町民体育祭に子どもの参加を

▽ビジョン「町民体育祭を通じて、世代間交流、安心安全な地域づくりを推進」

④日野高校のあり方と存続

▽ビジョン「子どもたちが行きたくなる魅力ある学校を、地域みんなの協力で築く」
▽主な対策＝小中学校と協力し、日野高校に対する子どもの声を聞く。どうしたら魅力ある高校にできるのか話し合う。

⑤グラウンドの芝生緑化の推進

▽ビジョン「芝生緑化により、外で遊ぶ元気な子どもたちを育成」

3. 元気な高齢者づくり

①高齢者の居場所づくりとぽかぽか教室の開催

▽ビジョン「高齢者が集まって話ができて、健康づくりができる場づくりを推進」
▽主な対策＝ぽかぽか教室への参加呼びかけ推進。集会所、地区公民館を活用した高齢者の居場所づくりの推進、など。

②介護支援

▽ビジョン「高齢者を地域で支えて、日ごろの介護の不安や悩みを緩和」
▽主な対策＝高齢者の不安・困りごとなどの実情把握。地域の災害弱者を把握し、災害時の救助に役立てる、など。

③高齢者への配食サービス

▽ビジョン「高齢者が食事に困らないサービスの提供」

1. ボランティア活動の推進

ボランティア団体の後継者づくり

▽ビジョン「次世代に送る『人づくり、思いやりの心を育てる』」
▽主な対策＝子どもたちが、ボランティア活動を通して他人や高齢者を思いやれるような気持ち・考え方を育てる。活動しているリーダーが主体となって、後継者づくりを進める。高齢者が元気で、自分でできることをしていただけるような活動を見直す。一人暮らしの高齢者や、雪かきなど困っている人に対してボランティアの支えを、など。

4. 地球温暖化防止とクリーンなまちづくり

①可燃ごみの減量化とリサイクルの推進

▽ビジョン「ごみを出さない、資源を有効に使う生活習慣を推進」
▽主な対策＝在部だけでなく、まち部でも、戸別収集からセンター方式の収集方式に変えていく。マイバッグの推進。
ごみ収集に係る経費を、分かりやすく町民に広報する、など。

②ごみの不法投棄の根絶

▽ビジョン「みんなで協力して、不法投棄を許さない、きれいな地域づくりをする」

5. 農業の高齢化対策と活性化

▽ビジョン「次世代につなげる農業の取り組み」

▽主な対策＝町の農政のリーダーとして農業委員に手を貸してもらい、農地流動化の仲介をする。退職後、老後の楽しみとしての農業に取り組む。水路清掃を有料で委託する。遊休農地でナタネを栽培し、菜種油を生産する、など。

6. 米・農産物のブランド化

▽ビジョン「地域ブランドによる宣伝効果で、高く売れる農産物づくり」

▽主な対策＝日野町産米をブランド化し、高く売れる米作りを推進する。和牛の堆肥を使った米を生産する。ブランド化した米をインターネット、マスコミを使って宣伝する。
JA女性のスズハラモチのように、もちにこだわるブランド化に取り組む。産直野菜販売の促進、など。

7. 地域資源を生かした観光のまちづくり

▽ビジョン「魅力のあるまちづくり、若者を残す面白いまちづくり」

▽主な対策＝町内の神社仏閣にはいわれがあるので、それらを巡るウォーキングを行う。自然を生かした観光振興を進める。たたら製鉄で実際に何かを作る。黒坂の寺・長楽寺などのマップを作って金持神社に置く。もうすぐ開城400年を迎える黒坂鏡山城跡を観光資源として生かす、など。

8. 企業誘致・地場産業の振興

▽ビジョン「安定した収入を得て、若者が地域に残れるまちづくり」

▽主な対策＝町内の空いている土地に企業誘致を進める。医療・福祉関係の事業所など、町内にも働く場所があるので、採用試験を受けるよう、家族などの呼びかけを進める。企業誘致が難しい状況でもあるので、町内の企業を大切にすることの取り組みをする。

9. まちのビジョン・方向性

▽ビジョン「町民と行政が力を合わせて進めるビジョンづくり」

▽主な対策＝「このまちをどうするか」という具体的な目標が必要。「お金がない」で終わらず、「お金がなくても、こうしたらできる」ことを考えていく。町民が力を合わせてやっていくことを重点に検討する。「町民みんなでこういうまちにしましょう」というビジョン、まちづくりの方向とする、など。

今後とも会議を継続

地域の課題などについて意見交換

自治会から委員を推薦

新しい委員の推薦をお願いしています。

地域リーダーとして期待

新しい委員の任期は、平成

21年4月から2年間です。定

例の会議のほか、各地域へ出かけ、地域の課題・問題点や、町全体で取り組むべき事柄などについて意見交換し、解決策について議論していく予定です。

皆さんも、これからのまちづくりを一緒に考えてみませんか。

問合せ 役場企画政策課

(電話72-0332)